

豊岡市立弘道小学校 NO.14

学校だより

【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

令和5年11月1日



文責 内海忠裕

行事紹介です

週1~2回更新中。
ぜひご覧下さい。

行事でも伸びる子ども達

オープンスクール（10月17日）

10月17日（火）にオープンスクールを実施しました。これは、保護者の皆様に、広く教育活動を公開し、学校教育への理解促進と、外部から見た成果や課題をご意見としていただき、学校運営や授業の改善の役立てようというものです。

今回は「特別の教科道徳」の授業を全クラス公開しました。子どもたちが価値に気付き、自分事としてどのようにとらえ、自分自身の在り方や生き方を考える視点を大切にしています。

子ども達は、ご家族の参観を楽しみにしており、どの学級でも一生懸命真剣に学んだり、発言したり、対話したりしながら、仲間と一緒に学習に取り組んでいました。

次回は、11月18日（土）の学習発表会。子どもたちがさらに成長し、素敵な姿になってくれていることを楽しみにしています。



情報モラル学習会

同じ日に、豊岡警察署生活安全課から講師としてお越しいただき、情報モラル学習会を開催しました。ネットの利用が一般的になっている中で、小中学生が被害者になったり加害者になったりする事案が後を絶ちません。正しく利用するためにも、良い学びの機会にしてほしいと企画しました。

ビデオでは女子高校生になりすました人物が、「写真を送って」などと言われ、小学生の女の子が下着の写真を送ってしまったというお話でした。子どもたちは、ビデオを見ながら、「危ないで！」「送ったらだめ！」など話していました。知識として危険性を十分に理解し知っておくことは欠かせません。あわせて、危険な目に出会わないようにする力、怖い時どう対応したらよいかという思考力・判断力もとても大切です。

「ネットの世界は子ども一人で入って行って、一人で困っていることがよく起きる。そんな時は保護者など信頼できる身近な大人にすぐに相談してください。」と教えていただきました。ご家庭でも、ネット利用の危険性を繰り返し、具体的にお話してやっ

てください。あわせて「私にとってあなたがとても大切。かけがえのない存在。誰かに傷つけられたくない宝物。」というメッセージも必ず伝えてください。



豊岡市非認知能力向上事業（1年生演劇ワークショップ）

2回目の1年生演劇ワークショップがありました。これは豊岡市の事業で、プロの俳優や演出家が指導者となって、簡単なジェスチャーゲームのような演劇的な手法を用いて、子ども達の主体性や自制心、協働性を高めるきっかけにしようというものです。

今日は、指導者からお題を出され、4人組のグループでアイデアを出してどう表現するのかを体験しました。子どもたちは、指導者のお手本を見た後、くじ引きでお題をもらいます。もらった瞬間に動き出す子ども達。頭をくっつけて話し合うグループや、いきなり体を動かし動作をしながら、「こっちの方がよくない？」など活発に考えを伝え合っていました。自分の体で表現できること、正解がないこと、仲間が自分の考えや動きを受け入れてくれることなど、演劇的な手法を使っているためか、子ども達は途端に動き出します。10分ほどのグループ練習の後、みんなで発表会をしました。

子どもがアイデアを出し、受け入れる。子どもが主体的に練習し、創り上げる。うまくいなくてもあきらめない、逃げ出さない。全て子ども達が自分で考えて自分で決めている態度です。ここに非認知能力であるやり抜く力・自制心・協働性が発揮されているのです。「かくれんぼ」「すいえい」等のお題をどう表現するか、どうやったら見ている友達に伝わるのか、子ども達は一生懸命考え、練習し、仲間の声を聴いていました。



第3回学校運営協議会（コミュニティスクール）

『つながる 広がる 出石大好きっ子』をテーマに、学校運営協議会では、地域と共にある学校づくりに取り組んでいます。第3回学校運営協議会では、子どもの学力問題、読書や読み聞かせの状況、学校支援ボランティアの登録状況や今後の取組などについて、協議が行われました。また、学校と地域の結びつきを高めていく取組についても、現状や今後について意見が交わされました。その後、授業を参観していただき、給食の試食も行いました。学校運営協議会の委員の皆様には、創立150周年記念事業実行委員も兼ねていただいております。大変お世話になっております。保護者、地域の皆様のもとめ役として、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。